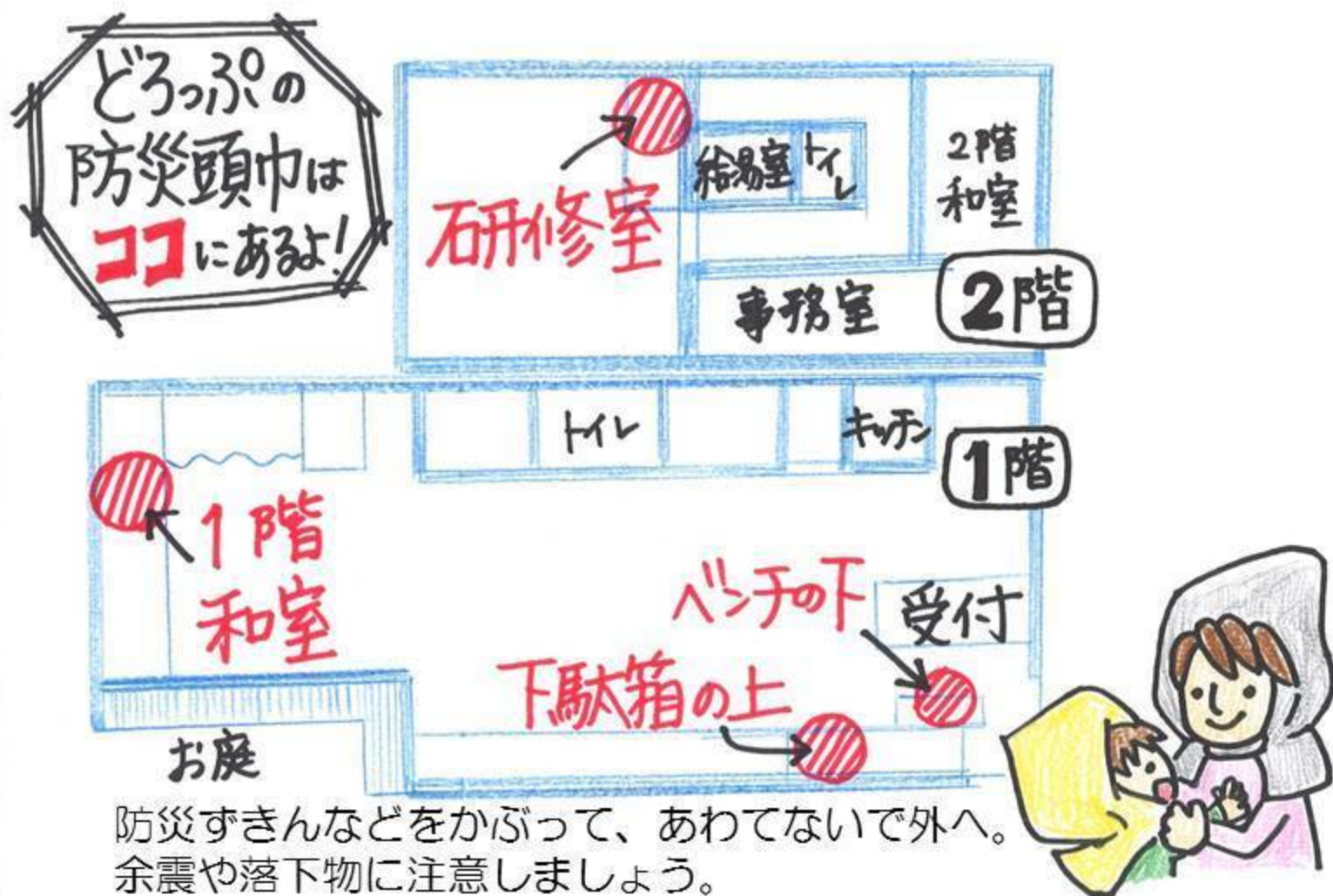


# いのちをまもる

どろっぴ BOSAICらぶ編



# 揺れがおさまったら...



## 「もしも…」ちょっとだけ想像してみる

地震が起きたとき、子どもの近くにいられるとは限りません。もし自分が台所に、子供が寝室にいたら？そして寝室のタンスが固定されていなかったら？

地震が起きる前に、家具を固定しておくことが、お子さんの命を守るための大切な手段です。

防災カルテを使って考えてみませんか？



# たとえば（Kさんちの場合）

## 台所編

耐震ゲルマット  
電子レンジと  
キッチンカウンターに



家具転倒防止板  
食器棚に

扉の開閉防止に



飛散防止フィルム  
食器棚ガラス扉に



# たとえば（Kさんちの場合）

# 居間編

ガラス飛散防止フィルム  
窓ガラス

耐震ゲルマット  
テレビ

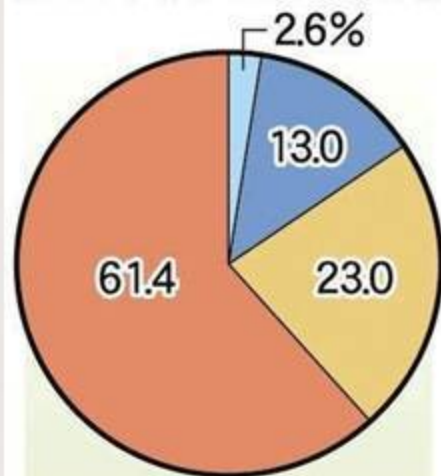


倒れてこない低い家具

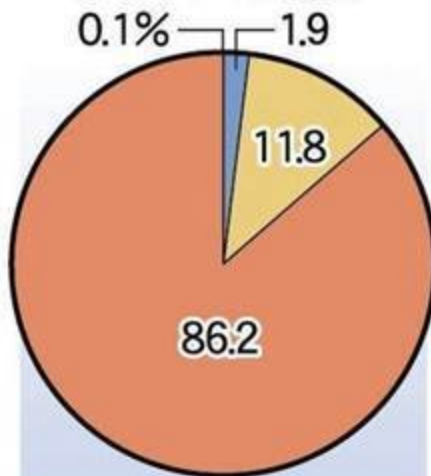
# 2000年以前の木造住宅は注意を

## ■旧耐震、新耐震住宅の耐震性調査(木耐協調へ)

新耐震住宅  
(1981年6月～2000年5月)



旧耐震住宅  
(1981年5月以前)



耐震評点	説明
1.5以上	(倒壊しない)
1.0～1.5未満	(一応倒壊しない)
0.7～1.0未満	(倒壊する可能性がある)
0.7未満	(倒壊する可能性が高い)

## ■木造住宅の耐震基準の変遷

旧基準 (1950年～ 81年5月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要壁量を規定</li> <li>壁は釣り合いよく配置</li> <li>筋交いは金物で緊結</li> </ul>
新基準 (1981年6月～ 2000年5月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要壁量を約2倍に</li> </ul>
新新基準 (2000年6月 以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁の配置にバランス計算を導入</li> <li>筋交いのサイズにより金具を指定</li> </ul>

新耐震基準でも、2000年5月以前の木造住宅には、耐震性が不十分なものがあることが日本木造住宅耐震補強事業者協同組合の調査でわかりました。

神戸新聞より 2014.9.3

- ・インターネットで簡易耐震診断ができます。

一般財団法人日本建築防災協会 「誰でもできるわが家の耐震診断」

[http://www.kenchikubosai.or.jp/seismic  
/wagayare/taisin\\_flash.html](http://www.kenchikubosai.or.jp/seismic/wagayare/taisin_flash.html)

(このページはパソコン用です)



- ・自宅を耐震化しましょう。

横浜市から、耐震改修費用の一部の補助を受けられる場合があります。

横浜市建築局建築防災課

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/kenbou/bousai/>



# 地震が起きたとき

ぐらっときたら  
だんごむしのポーズ！



危機管理教育研究所HPより  
おやこでだんごむし

① ひざをついて



② おしりむけて



③ あたまをもって



だんごむし



お子さんと一緒にやってみよう！